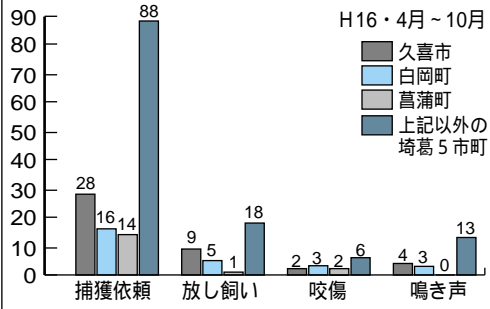


# 意見 だい!

## 幸手保健所

幸手保健所に寄せられる主な犬の苦情



埼玉県葛北福祉保健総合センター（生活衛生・薬事担当）

もてぎ しゅういち  
茂木修一さん

埼玉北福祉保健総合センターでは、白岡町をはじめとする埼玉8市町管内の犬に関する相談を受け付けている。



### うちの犬に限って

犬に関する相談は一年中寄せられますが、最近は「放し飼いにしている」「ふんを片づけない」「鳴き声がつるさい」といった相談が増えています。住民のかたの中には、犬が好きな人もいれば苦手な人もいます。「うちの犬はかまないので、放してもだいじょうぶだよ。」と言う人がいますが、犬が苦手な人にとっては、とても不安に思うことでしょう。犬の飼育についてのきまりは法律で定められています。守るべき事はしっかり守ってほしいですね。

### 飼う前に一通りの勉強を

犬には犬の社会があり、人間の社会の中で共に暮らしていくためには努力が必要です。人気があるから、子どもにねだられたからといって、すぐに飼うのではなく、住宅密集地に住んでいるのであれば、よく吠える犬種は控えるなど、犬の「習性」「寿命」「飼育環境」「費用」など、一通り勉強してから飼うようにしてください。そして、飼い始めたら飼い主としての自覚を持ち、他人に迷惑がからぬよう配慮してほしいと思います。



「公園・通学路・小学校歩道部に犬の『落とし物（フン）』が多い。」という意見に、「一層のマナー遵守を呼びかけます」と答えるだけで良いのか、実状はどうなのか？

今年度の住環境班の活動は「落とし物」マップの作成で始まりました。暑かった夏に入る前の一週間、職員とボランティアとわたしの計6名で59個の「落とし物」を発見し、回収しました。ケーブルテレビで、その結果マップと共に愛犬の健康状態を知る上でたいせつな宝物を必ず持ち帰るようお願いし、必要箇所にマナー看板を設置しました。この調査結果からだけでも、場所による被害の違いがはっきりし、毎日のように始末を強いられている家があること、その大変さを改めて認識させられました。

9月にはアンケートを実施しました。「誰が散歩に連れてゆか。」に始まり、落とし物の場所違反した飼い主に注意したことがあるか、マナーグッズへの賛否、マナー

## 今、自分たちで 出来ることは？

白岡ニュータウン自治会企画部 副部長

やまぐち えいこ  
山口絵以子さん





獣医師（小久喜）

せい の ふみお  
清野文雄 さん

獣医さん

# ご ちよう

## ペットと共に暮らす

-- 愛犬・愛猫の長寿への手引 --

現在では、病気予防のワクチンや薬が製造され、治療の際は精密な検査機械が整い、その結果に対する薬も整っています。今日では、犬や猫の寿命は8歳（人間の年齢で60歳）から、10歳15歳以上の長寿時代に入りました。

最近では、わたしたちと同様に、多種多様なストレスからくる複雑化した症例が多く見られます。

次のような症状が見られるときは体調の不良を訴えているときですので、早期に受診してください。

**症状**

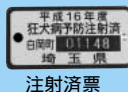
目ヤニが出ているとき、耳の中が臭いとき、咳を連

### 注意！動物由来感染症

動物由来感染症は、動物から人に感染する病気の総称です。「狂犬病」「ねこひっかき病」などが代表的なものです。

**年に一度は予防注射を接種**

狂犬病は、感染した犬など動物に咬まれることによって感染します。主な症状は、咬まれた部位の知覚異常、興奮、錯乱等の神経症状の後、全身麻痺が起こります。発症すると100%死亡する恐ろしい病気です。必ず予防注射を接種してください。



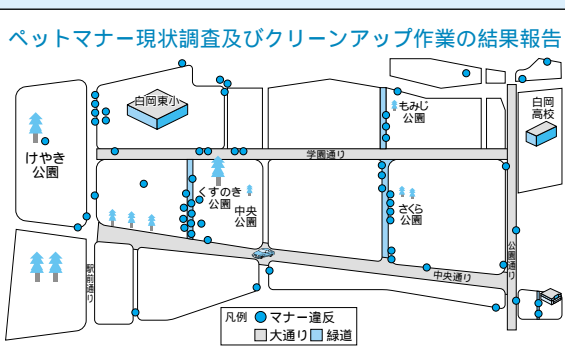
発するとき、口の中が白色黄色に変化しているとき。食事・飲水後に吐き出すとき。排便の形や色が異常で、悪臭・血便のとき。排尿の姿勢をするが尿の形跡がなにか少量で回数が多いとき。メスの場合、陰部より膿や血液が流れ、悪臭を放っているとき。腹部が妊娠以外で異常に腫れて腹水がたまっていて、局部的に毛が抜けてしまったときなど。犬や猫は、しゃべることができません。飼い主のことは普段から健康状態に注意し、家族の一員として、愛情を持ち、最後まで責任を持って接してください。

看板の効果など、可能な限り多くの項目を取り上げました。猫問題も入れたかったのですが、紙面の都合上、「その他意見欄」への記入に頼ることになりました。この結果を基に、昨年までの活動（講習会、ペット飼い主支援のためのアンケート）を併せ、参加する一人ひとりの負担を考え、具体的な一歩をどう踏み出すか、正念場を迎えています。



ペットのフンの持ち帰りを呼びかける看板を作成し、マナーが守られていない場所に設置している。

自治会内を歩いて調査して作成した「ペットマナー現状調査及びクリーンアップ作業の結果報告」。自治会ではペット飼育マナーの向上に対する活動状況をケーブルテレビで放送している。



企画部では、9月に行った「ペット問題」などに関するアンケートを集計中

